

ファシリティマネジメント[FM]の中心にある公共施設－

# 小中学校の再編とFM(運用・活用)

～小中学校・文化施設の統廃合・再編整備の推進プロセスと地域へのアプローチ～

- 公共FMの中心－学校・文化施設の再活用(生活拠点としての再生、民間活用、相互利用等)
- 小中学校のFMの実践－地域における学校の存在、住民へのアプローチ、再整備への発想
- [佐倉市]学校施設のFMの重要性－市有資産改革とPDCAサイクルの重要性
- [浜松市]事例に見る学校・文化施設再編－統廃合～資産活用のプロセスと実践方策

**2013年10月28日(月) 10:30～16:40 剛堂会館・会議室(東京・千代田区)**

- 【講師陣】
- 堤 洋樹** 氏 / 公立大学法人前橋工科大学工学部建築学科准教授
  - 池澤 龍三** 氏 / 一般財団法人建築保全センター保全技術研究所第三研究部次長  
公共建築マネジメント研究センター主任研究員 / 元 佐倉市資産管理経営室主幹
  - 橋本 直子** 氏 / 千葉県佐倉市資産管理経営室FM推進班主査補
  - 松野 英男** 氏 / 静岡県浜松市財務部資産経営課経営企画グループ

【参加要領】

- **会場:** 剛堂会館ビル(明治薬科大学)会議室  
東京都千代田区紀尾井町3-27  
TEL03-3234-7362 (案内図は申込後送付)
- **支払方法:** 銀行振込・郵便振替・当日払い・現金書留  
みずほ銀行麹町支店 普通1159880  
三井住友銀行麹町支店 普通7411658  
三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767  
郵便振替:00110-8-81660 口座名: 榊地域科学研究会  
(ご請求なき場合は振込受領書を領収証に代えさせていただきます)
- **申込方法:** 下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい (FAX・郵送・メール等)

■ **参加費**(1名分)

	当日参加	メディア参加
行政・議員	23,000円	26,000円
一般	33,000円	36,000円

※参加費の払い戻しは致しません。申込まれた方のご都合が悪い場合には、代理の方の出席もしくはメディア参加とさせていただきます。

メディア参加には開催後に講演収録CD(未編集)と当日配布資料をお届けします(送料込)。

**お申し込み・お問い合わせ**



あすの街と村を考える

**地域科学研究会**

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106  
TEL03(3234)1231 FAX03(3234)4993 〒102-0082  
<http://chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書】 FAX : 03-3234-4993 Email : machi@chiikikagaku-k.co.jp 2013年 月 日

研修会「小中学校の再編とFM(運用・活用)」への参加 [  当日参加  メディア参加 ]

勤務先(請求書宛先) \_\_\_\_\_ 連絡担当者 \_\_\_\_\_

所在地〒 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

参加者氏名 \_\_\_\_\_ 所属部課役職名 \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ Email \_\_\_\_\_

(通信欄) ○を付けて下さい

※ご記入いただいた個人情報、当会の活動(セミナー・出版等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。

支払方法(銀行振込・郵便振替・当日払・現金書留) 必要書類(納品書・請求書・見積書)

時	講 義 内 容
<p>10:30 ～ 12:00</p>	<p><b>公共F Mの中心にある学校・文化施設</b> <span style="float:right">前橋工科大学 堤 洋樹氏</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>公共施設における学校・文化施設の位置づけ                      ー学校・文化施設の状況と意義、施設量と配置、地域との関係性</li> <li>学校・文化施設の再整備の進め方                      ー基本情報の収集・分析、対象施設の抽出、機能別に見た施設量の把握、機能の再配置の検討</li> <li>事例から見た可能性と再活用の提案                      ー民間活用、相互利用、余剰スペースの再活用、生活拠点としての再生</li> </ol> <p style="text-align:right">&lt;質疑応答&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>【講師略歴】</b> 博士(工学)。早稲田大学大学院博士後期課程中に大学助手を兼任、北九州市立大学エンジニアリングアドバイザー、九州共立大学准教授を経て11年より現職。建物の長寿命化の実現に向け、ソフト・ハードの両面から研究を行う。早稲田大学理工学研究所招聘研究員、NPO法人学研都市留学生支援ネットワーク理事、(株)ジオクラスター取締役を兼職。近年は早稲田大学理工学研究所のプロジェクト研究「公共所有不動産の経営研究(MoRE)」のメンバーとして、全国の自治体で公共施設管理について研究・支援を行う。</p> </div>
<p>13:00 ～ 15:00</p>	<p><b>小中学校等におけるF Mの推進プロセスとその方策 — 佐倉市の事例に見るその実践～住民へのアプローチ、学校内施設(プール等)運営の民間委託等～</b> <span style="float:right">建築保全センター 池澤 龍三氏</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ファシリティマネジメント(公共施設マネジメント)の現状                      ー多面性ゆえのキーワードによる混乱</li> <li>都市のリノベーションと学校・文化施設等の再整備に係る一考察                      ー逆転の発想：ハコモノのあり方を変えればヒトの動きが変わり、ヒトの動きが変われば都市の姿が変わる</li> <li>学校統廃合による住民へのアプローチ                      ー学校は地域におけるどのような存在か?、そしてそのアプローチ方法は?</li> </ol> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p style="text-align:right">佐倉市 橋本 直子氏</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ファシリティマネジメントの視点からの学校施設の重要性                      ー市有資産改革のカギ(ハード面、ソフト面)</li> <li>佐倉市における事例(プラグマティックなP D C Aサイクルの重要性)                      ー学校節電対策～学校耐震改修工事～学校プール民営化への流れ</li> </ol> <p style="text-align:right">&lt;質疑応答&gt;</p>
<p>15:10 ～ 16:40</p>	<p><b>「資産経営(F M)における学校・文化施設の再編」</b>  <b>～事例で見る統廃合から資産活用へのプロセスと実施方策～</b> <span style="float:right">浜松市 松野 英男氏</span></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>資産経営の取組み概要                      ①データ一元化から施設評価 ②施設評価から再配置計画 ③P D C A管理</li> <li>学校・文化施設の再編事例                      ①学校再編のプロセスと方策 ②文化施設再編のプロセスと方策</li> <li>再編から遊休資産の活用事例 ー活用の課題と活用方策</li> </ol> <p style="text-align:right">&lt;質疑応答&gt;</p>